

学習指導要領		都立田園調布高等学校 学力スタンダード「応用」
聞くこと	ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	- 対話において、相づちを打ったり、繰り返しの表現を使って、円滑な意思疎通を図ることができる。 - リズムやイントネーションなどに表れる話し手の意図や気持ちを捉え、音のつながりや欠落に注意して的確に聞くことができる。 - 平易な英語による質問や指示や説明を聞き取り、適切に応じることができる。不明な点については、平易な英語で質問し確認することができる。 - 教科書1パート分の英文を聞いて、事実と意見を区別し、整理しながら聞くことができる。 - 事物に対する紹介やスピーチや対話などを聞いて、メモを取るなどして、概要をとらえることができる。
読むこと	イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	- 自発的に英和辞典を活用しながら、300～600語程度の文章を読み通すことができる。 - 説明文について、パラグラフの構成（トピックセンテンスとサポーティングセンテンスによって成立）を理解して、パラグラフの要点をまとめることができる。さらに、文章を構成するパラグラフの関係を理解し、文章全体の概要をまとめることができる。 - 物語について、5W1Hや登場人物の心情の変化を理解して、話の展開を把握することができる。 - 教科書よりやや平易な英語で書かれた書籍（サイドリーダー）をなるべく辞書を使わずに読み通すことができる。 - 英文を正しく読むために、文法知識を活用して文構造を把握することができる。 - やさしめの英文を読みとるのに最低限必要な1500語程度の語彙を習得する。 - 読んだ英文について、異文化理解を深め、多様な生き方や考えがあることを理解できる。 - 教科書の英文について、内容を理解した上で、発音やリズムやイントネーションに気を付け聞き手に伝わるように音読することができる。

学習指導要領		都立田園調布高等学校 学力スタンダード「応用」
話すこと	ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。	- 教科書の文章の内容を理解した後に、英語の質問を聞いて、文章で答えることができる。 - 教科書で扱った内容に関して、メモやワークシートをもとに、既習の語句や表現を使って、自分の意見や考えを伝えることができる。 - 日常生活の様々な場面で必要となる表現や話し合いや意見交換で必要となる表現を身につけている。 - 教科書の内容に関連したことや身近なことについて、ペアやグループで、平易な英語で話し合ったり意見交換ができる。 「話すこと」の言語活動に必要な異文化理解に関わる知識を身につける。
書くこと	エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。	- 教科書が扱う文法項目を正しく活用した英文を書くことができる。 - 教科書の英文について、ワークシートを活用し、単元の要約を英語で書くことができる。 - トピックセンテンスとサポーティングセンテンスの違いを理解して、短めのパラグラフを書くことができる。 - 教科書が扱う話題や経験したことについて、まとまりのある30～40語程度の文章をパラグラフの書式に則って書くことができる。 「書くこと」の言語活動に必要な異文化理解の知識を身につける。